

没後200年記念

# 虫田山

MASHI  
YAMA

# 虫田山文房具展

SES  
E S

S A -

虫好き大名、  
今日も描く。



4/20 sat  
2019  
6/16 sun

休館日＝毎週月曜日  
(但し4月29日、5月6日開館) 5月7日(火)  
開館時間＝午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

主催＝三重県立美術館、朝日新聞社  
助成＝公益財団法人三重県立美術館協力会  
特別協力＝国立文化財機構文化財活用センター、  
東京国立博物館  
後援＝桑名市、桑名市教育委員会

※会期中、作品の展示替えを行います。

Mie Prefectural Art Museum  
三重県立美術館

増山雪斎「虫豸帖」 東京国立博物館所蔵  
増山雪斎「猫図七言絶句」文化11年(1814) 個人蔵  
増山雪斎「草花蜻蛉図」個人蔵



伊勢国長島藩第5代藩主・増山正賢（1754-1819）は、

書画に長けた文人大名として、「雪斎」の号で知られて  
います。画は、清の沈南蘋に私淑し、山水人物から花卉草  
虫に至るまで、数多くの作品を遺しました。とりわけ、虫類  
を真写した博物図譜、南蘋流の花鳥画にみられる表現の精緻は、

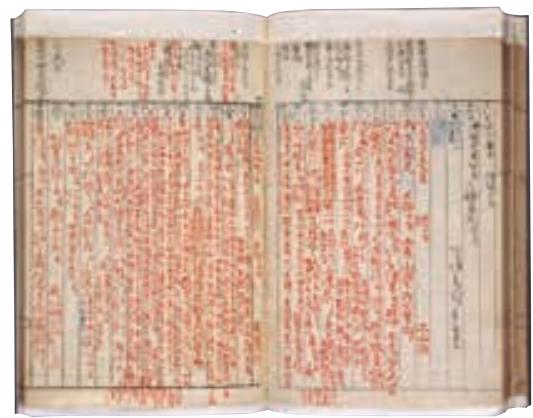
高く評価されてきました。雪斎の細やかな写生は、江戸博物学の発展という時代背景とともに、愛護の心に富んだ人格によるものといえます。雪斎の師友に対する情はあつく、江戸詰のお抱え絵師の春木南湖を長崎に遊学させて、来船清人・費晴湖に画を学ばせるなど厚遇し、また大坂の木村兼葭堂が零落した時は、しばら  
く領内にて庇護し、その苦境を支えました。藩も身分も越えた親交は、雪斎の文人  
的教養を高めるにとどまらず、長島藩の文化振興にも影響を与えました。本展覧会では、没後200年という節目の年にあたって、雪斎の業績を顕彰し、雪斎の画業をたどる作品、雪斎との地に関わりのある画家の作品を広く紹介します。

①春木南湖(雪斎公肖像画)部分 文化14年(1817)個人蔵  
②増山雪斎(老松與鳥図)寛政4年(1792)個人蔵  
③増山雪斎(黄蜀葵に翡翠図)個人蔵  
④木村兼葭堂(兼葭堂日記)(羽間文庫本)大阪歴史博物館所蔵  
⑤増山雪斎(虫考帖)東京国立博物館所蔵

夜中、窓の前とまつた。  
ミミズクを描きました。



③ 雪斎は、花や鳥などの絵が得意でした。



雪斎の親友、  
兼葭堂の日記。

④

2019年7月6日(土)~9月1日(日)

午後2時から

次回の企画展

### ●ギャラリー・トーク

「雪斎 風雅を愛でる」  
本展担当学芸員が、展覧会や作品の魅力についてお話しします。  
観覧券をお持ちの上、企画展示室にお集まりください。約20分。

5月18日(土) 午後2時から午後3時30分  
(午後1時30分開場)

事前申込不要・聴講無料

**beyond 2020**

企画展  
宝くじ  
あなたに幸を。  
街に元気を。

講師: 山口泰弘 (三重大学教育学部教授)  
会場: 三重県立美術館講堂  
定員: 150名 / 聆講無料・事前申込不要



Image: TNM Image Archives



### 三重県立美術館

TEL 059-227-2100  
FAX 059-223-0570

http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/  
Follow us on Twitter @mie\_kenbi



一般 900(700)円、学生 700(500)円  
高校生以下無料

( ) 内は、前売りおよび20名以上の団体割引料金  
( ) 内は、料金で常設展示をご覧いただけます。

- ・障害者手帳等をお持ちの方および添いの方1名は観覧料無料。
- ・家庭の日(毎月第3日曜日)は団体割引料金となりません。
- ・主な前売り券販売所:チケットぴあ、セブンイレブン、ファミリーマート他

2019年7月6日(土)~9月1日(日) デンマーク・デザイン展

事前申込不要・聴講無料